

二 級
木 造 建築士免許申請書

※受付印

[記入注意] 数字は、算用数字を用い、※欄は記入せず、□のある欄は該当する□の中にレ印を付けてください。二級または木造のいずれかを消してください。外国の建築士免許を受けた方は、「試験」の欄に、その免許の名称、免許者名および免許の年月日を記入してください。

※受付番号

二級
私は、木造 建築士の免許を受けたいので、戸籍謄本（抄本）および登記事項証明書を添え、申請します。
私は、下記事項が真実で、かつ正確であることを誓います。

年 月 日

(あて先)

氏名_____

和歌山県指定登録機関

一般社団法人和歌山県建築士会会長 様

ふりがな 氏 名	生年 月 日	昭和 平成	年 月 日生	写真貼付欄 注意 1 申請者本人のみ 2 6ヶ月以内に撮影したもの 3 正面、無帽、無背景 4 縦4.5cm×横3.5cm * 写真の裏面に氏名及び撮影年月日を記入してから、のりでしっかりと貼り付けてください。
本 籍	性別	男□ 女□		
現 住 所	〒		電話	
試 験	二級 木造 建築士の試験に合格した時期		平成 年	
	合格証書日付	年 月 日	合格証書番号	第 号
旧姓あるいは通称名の併記	1 する →「する」の場合は以下の旧姓あるいは通称名欄にご記入ください 2 しない			
フリガナ	フリガナ			
旧 姓	通 称 名			
欠 格 事 由	1 後見開始または保佐開始の審判（禁治産または準禁治産の宣告もこれに該当するとみなされます。）を受けていますか。		いる□	いない□
	2 禁錮以上の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪および刑_____ あるときはその刑の執行を終わり、または執行を受けることがなくなった日		ある□	ない□
	3 建築士法の規定に違反して、または建築物の建築に関し罪を犯して罰金の刑に処せられたことがありますか。 あるときはその罪および刑_____ あるときはその刑の執行を終わり、または執行を受けることがなくなった日		ある□	ない□
	4 建築士法第9条第1項第4号または第10条第1項の規定により一級建築士、二級建築士または木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 あるときは、その日		ある□	ない□
	5 建築士法第10条第1項の規定による業務の停止の処分を受け、その停止の期間中に建築士法第9条第1項第1号の規定により一級建築士、二級建築士または木造建築士の免許を取り消されたことがありますか。 業務の停止の処分を受けたことがあるときは、その停止の期間		ある□	ない□
※ 免許証明書を受領しました。				
			月 日	印
※登録番号	※登録年月日	年 月 日	※登録確認	

(裏 面)

振替払込請求書兼受領証 貼付欄

※貼付用の裏面全体に糊付けし、この枠内に貼付してください。
※貼る前に必ずコピーをとり保管しておいてください。